

令和5年度

千歳市水道事業経営計画進捗管理の報告について

千歳市水道局

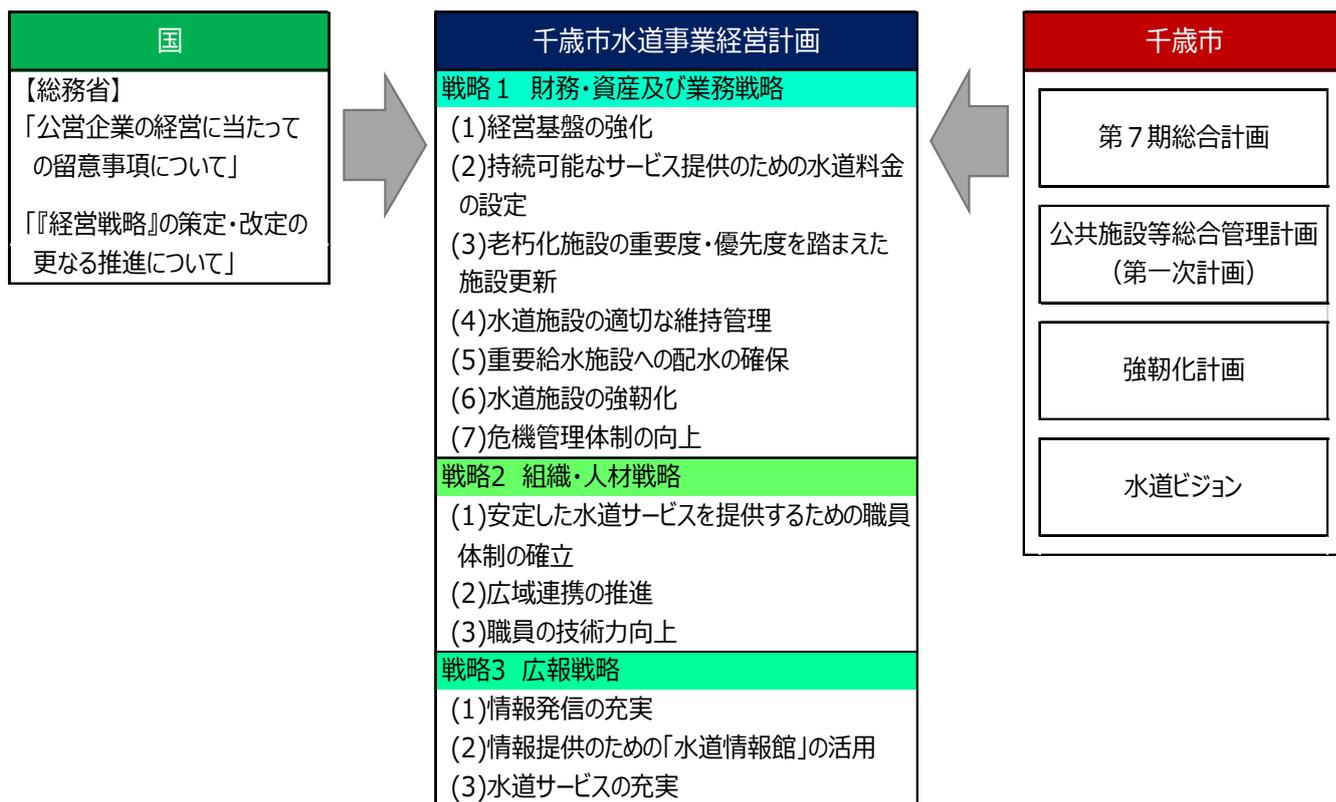
1.千歳市水道事業経営計画の進捗管理（モニタリング）について

千歳市水道事業経営計画は、千歳市のまちづくりの最上位計画である「第7期総合計画」のもと、令和4年3月に策定した令和4年度から令和13年度までの10年間を計画期間とする水道事業における中長期的な経営の基本計画です。

経営計画の策定後は、経営基盤を強化し、持続可能な事業運営を行うため、PDCAサイクルを活用し、毎年度の進捗管理（モニタリング）や5年を目途に見直し（ローリング）を行うことにより継続的な改善を図ることとしています。

令和5年度の決算について、経営計画に掲げた3つの戦略「財務・資産及び業務戦略」、「組織・人材戦略」及び「広報戦略」における各施策の取組状況や経営比較分析表を用いた経営指標における目標達成状況の把握や投資・財政計画（収支計画）との比較検証を行い、経営状況を評価・分析して、経営計画の進捗管理（モニタリング）を行いましたので報告します。

【千歳市水道事業経営計画と位置付け】



2. 3つの戦略の取組状況について

【戦略1】財務・資産及び業務戦略

財務・資産及び業務戦略に掲げた施策の取組状況については、支笏湖及び空港等検針困難地区でのスマートメーターによる検針の継続や水道施設台帳システムの管理を行うためにタブレット端末を導入するなど、業務の効率化や省力化を行い、安定的な事業運営に努めました。

また、蘭越浄水場における送水管や東千歳送水ポンプ場に設置しているポンプ設備の更新を行ったほか、管路の適切な維持管理により、良質な水の安定供給に努めました。

さらに、重要給水施設である防災拠点、医療機関、指定避難所等への配水管を耐震化する重要給水施設配水管整備事業を実施するとともに、給水袋や給水タンク等の災害応急対策用品などを計画的に購入し、災害が生じた場合でも給水を継続するための事業を推進しました。

しかし、比較分析表を用いた経営指標の目標達成状況は、建設改良工事の完成が年度末になったことに伴い、未払金が発生したことなどにより達成基準と比較して流動比率は低下しました。

それ以外の関連指標をはじめ、各事業の取組状況については、おおむね計画どおり実施することができました。

なお、ラピダス株式会社の立地に伴い、新たに令和5年度から美々地区外水道管整備を実施しています。

(1) 経営基盤の強化

関 連 指 標	指標名	単位	R2 実績値	R5 実績値①	R8までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成 基準
	経常収支比率	%	109.1	103.6	94.7%	109.4	105.3	100% 以上
	流動比率	%	263.1	168.3	63.1%	266.7	353.9	200% 以上
	企業債残高対給水収益比率	%	402.4	377.8	111.6%	338.6	390.0	↘
	料金回収率	%	95.0	94.8	95.3%	99.5	95.1	↗
	給水原価	円	159.3	160.1	96.8%	165.4	173.1	経年比較や類似団体との比較による把握分析
	施設利用率	%	59.6	60.0	97.1%	61.8	60.8	↗
	有収率	%	96.5	97.3	100.7%	96.6	96.6	↗

◆達成基準は、数値を上げていくことが目標の場合は「↗」、数値を下げていくことが目標の場合は「↘」を掲載しています。
(以下、同じ。)

(2) 持続可能なサービス提供のための水道料金の設定

水道料金の改定については、令和6年4月に9%の引上げを予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大や物価高騰などによる市民や事業者の負担が続いていたことや、水道事業会計における令和3年度の決算状況などを踏まえ、水道料金の引上げを取り止めました。

また、今後の水道料金の改定方針として、5年ごとの各料金算定期間において、10年間の財政収支見通しを策定した上で、料金水準の検証と料金改定の検討を行うこととしました。

今回は、令和8年度に財政収支見通しを作成し、令和9年度に第2期料金算定期間（令和11年度から令和15年度まで）の料金算定を行い、水道事業会計の経営状況や社会情勢などを踏まえて、料金改定について検討を行います。



※第3期以降も5年ごとに【財政収支見通し・料金算定・改定検討】を繰り返します。

(3) 老朽化施設の重要度・優先度を踏まえた施設更新

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R5 実績値	主な取組内容
		うち R5 計画値		
水道施設更新事業	4,055,833	418,178	426,528	・機械設備更新、電気計装設備更新等 ・管路の更新

(4) 水道施設の適切な維持管理

(単位：千円)

業務名	経営計画期間における費用		R5 実績値	主な取組内容
		うち R5 計画値		
水道施設維持管理業務	2,417,880	279,816	271,980	・水道施設に係る運転管理 ・水道管に係る維持管理

(5) 重要給水施設への配水の確保

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R5 実績値	主な取組内容
		うち R5 計画値		
重要給水施設配水管整備事業	3,272,407	313,060	278,458	・重要給水施設配水管整備

(6) 水道施設の強靱化

(単位：千円)

事業名	経営計画期間における総事業費		R5 実績値	主な取組内容
		うち R5 計画値		
蘭越浄水場浸水対策事業	106,440	20,000	0	-
千歳川原水バイパス管整備事業	208,084	0	0	-

(7) 危機管理体制の向上

関連指標	指標名	単位	R2 実績値	R5 実績値①	R8 までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成基準
		災害対策訓練実施回数	回	4	5	125.0%	4	5

〈特記事項〉

経営計画策定後の新規事業

(1) 次世代半導体関連工事事業

(単位：千円)

事業名	総事業費		R5 実績値	主な取組内容
		うち R5 計画値		
美々地区外水道整備事業	1,392,127	555,698	185,977	・試掘、測量、設計 ・管路の新設（管路DB方式）

【戦略2】組織・人材戦略

組織・人材戦略に掲げた施策の取組状況については、退職した技術職員を再任用職員として引き続き任用することで、これまで培ってきた技術やノウハウの継承を図るとともに、業務の効率性や技術力における低下の抑制に努めました。

また、新規採用職員には、民間企業において勤務していた職員がいたことで、民間で培った技術やノウハウを本市で発揮し、即戦力で活躍するとともに、職員を積極的に各種研修へ派遣することで、実務知識の習得や技術の研鑽に努め、専門的知識や技術力の向上を図りました。

さらに、水道局では毎年全職員を対象とした職場研修を実施おり、令和5年度は、「防災対策」をテーマに、全国各地で発生している台風や局地的な大雨・暴風などの自然災害から、市民生活に不可欠な水道・下水道のライフラインを守るため、実践できる災害対策を学び、不測の事態に対応できるよう知識の向上と共有を図りました。

(1) 安定した水道サービスを提供するための職員体制の確立

(単位：人)

区 分	H11	H15	H20	H25	H30	R1	R2	R3	R4	R5
事務職員	18	12	12	6	8	8	7	6	8	8
技術職員	25	21	17	17	14	16	16	15	14 (1)	14 (1)
合 計	43	33	29	23	22	24	23	21	22 (1)	22 (1)

※ () は再任用職員の外数

(各年度未現在)

(2) 広域連携の推進

北海道は、水道の基盤強化に向けた取組みの一つとして、令和5年3月に策定した「北海道広域連携推進プラン」について、今後の地域における広域連携の検討を資するため、内容の説明や広域連携に係る情報提供を行う勉強会を開催しました。

本市においても、その勉強会に参加し、「北海道広域連携推進プラン」の内容理解や広域連携等に係る情報共有を図りました。

また、恵庭市との意見交換会や技術講習会は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類相当から5類感染症へ移行し行動制限がなくなったことから、対面で開催し総勢28名が参加したほか、日頃より情報交換を行うなど、連携を図っています。

(3) 職員の技術力向上

(単位：千円)

業務名	経営計画期間における費用		R5 実績値	主な取組内容
		うちR5計画値		
水道事業を支える人材育成業務	13,590	1,359	654	・研修会等に係る参加費及び旅費

【戦略3】 広報戦略

広報戦略に掲げた施策の取組状況については、水道事業 PR 推進事業の一環として、6月1日から6月7日までの「水道週間」に併せて、懸垂幕の設置やのぼりを立てるなど広報活動を重点的に行うとともに、水道事業クイズを実施しました。

また、8月1日の「水の日」に併せて、市民 25 名の参加による水道・下水道施設見学バスツアーを開催したほか、水道局職員が自主制作した PR 動画 4 本を収録した DVD を市内の小中学校 27 校に配布し、幅広い世代に水道・下水道事業への関心を高めるとともに、理解の促進を図りました。

さらに、今年 1 月に発生した能登半島地震の災害支援に水道局から 4 名の職員を派遣し、現地で行った応水給水活動について「広報ちとせ」で報告したほか、水道の凍結情報や水道メーターの取り替え、事業に関するお知らせはホームページに加え、「広報ちとせ」や公式 SNS を活用し、積極的な情報提供を行っています。

(1) 情報発信の充実

関連指標	指標名	単位	R2 実績値	R5 実績値①	R8までの目標達成率①/②*100	R8 目標値②	R13 目標値	達成 基準
	広報紙による情報の提供回数	回	2.2	8	250.0%	3.2	4.0	↗
	インターネットによる情報の提供回数	回	30	35	112.9%	31	39	↗
	蘭越浄水場見学者数	人	0	390	79.6%	490	660	↗

(2) 情報提供のための「水道情報館」の活用

蘭越浄水場管理棟の 1 階にある水道情報館は 4 月 22 日から 11 月 15 日まで開館し、蘭越浄水場の仕組みなどについて情報提供を行ったほか、水道局職員が自主制作した PR 動画を放映するとともに、水道に関するチラシの設置や水道週間のポスターを掲示するなど、市民の理解と関心を図りました。

(3) 水道サービスの充実

インターネットによる給水の申込みや、水道局内の料金センター窓口のほか金融機関、コンビニエンスストア及び各支所における料金等の収納に加え、クレジットカードやスマートフォンアプリを利用した電子決済を導入するなど、利用者サービスを継続して行いました。

3. 投資試算について

(1) 水道施設更新事業

①施設

投資施設	内 容	R5 計画値	R5 実績値
■機械設備更新	東千歳ポンプ場 ポンプ1台	60,700	10,494

②管路

投資施設	内 容	R5 計画値	R5 実績値
■蘭越送水管更新	φ100 mm～φ800 mm L=251.69m	273,878	372,126

(2) 重要給水施設配水管整備事業

投資施設	内 容	R5 計画値	R5 実績値
■重要給水施設配水管	北信濃、未広、東雲町、春日町、富丘、蘭越、大和地区外 φ50 mm～φ400 mm L=948.88m	313,060	278,458

(3) その他事業

①小管網整備

投資施設	内 容	R5 計画値	R5 実績値
■小管網整備	朝日町地区外 φ50 mm L=403.65m	25,000	25,322

(4) 次世代半導体関連工事事業（経営計画策定後の新規事業）

投資施設	内 容	R5 計画値	R5 実績値
■美々地区外水道管	φ450 mm L=799.23m	0	185,977

【水道施設の投資試算】

(単位：千円)

事業名称	計画の合計	R4 決算	R5 計画①	R5 決算②	増減 ②-①	R6 計画	R7 計画	R8 計画	R9 計画	R10 計画	R11 計画	R12 計画	R13 計画
■投資額 (R4~R13)	7,328,240	680,768	731,238	705,256	-25,982	669,516	612,128	643,579	682,298	641,686	622,307	1,002,318	1,016,678
■施設建設費	1,937,214	185,790	84,300	10,494	-73,806	206,650	202,550	266,400	121,950	105,500	64,150	416,045	288,554
■水道施設更新事業 (施設)	1,937,214	185,790	84,300	10,494	-73,806	206,650	202,550	266,400	121,950	105,500	64,150	416,045	288,554
・建物更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・土木構造物更新	53,004	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,004
・機械設備更新	684,584	26,180	60,700	10,494	-50,206	6,500	59,800	110,900	20,400	1,400	31,100	285,345	73,800
・電気・計装設備更新	1,067,248	124,300	3,600	0	-3,600	125,150	142,750	155,500	101,550	104,100	33,050	130,700	161,750
・その他 (水道施設台帳電子化、浸水対策)	132,378	35,310	20,000	0	-20,000	75,000	0	0	0	0	0	0	0
・蘭越浄水場浸水対策	106,440	10,560	20,000	0	-20,000	75,000	0	0	0	0	0	0	0
・水道施設台帳電子化	25,938	24,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■増補改良費	5,242,634	494,978	636,938	691,385	54,447	458,416	392,578	372,729	512,498	513,436	557,157	571,273	726,124
■水道施設更新事業 (管路)	1,970,227	78,969	323,878	412,927	89,049	79,821	50,000	55,289	207,342	205,813	246,934	274,898	423,474
・湧水管	212,715	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・送水管	333,135	27,500	273,878	372,126	98,248	29,821	0	0	0	0	0	0	0
・配水本管 (φ350以上)	111,739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,771	109,968
・配水支管 (φ300以下)	782,996	19,624	0	0	0	0	0	5,289	152,342	150,813	153,064	151,345	151,345
・小管網整備	253,000	16,720	25,000	25,322	322	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
・市内消火栓	141,642	15,125	14,000	15,479	1,479	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
・その他 (補装復旧・支障物件補償費など)	135,000	0	11,000	0	-11,000	11,000	11,000	11,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
■重要給水施設配水管整備事業	3,272,407	416,009	313,060	278,458	-34,602	378,595	342,578	317,440	305,156	307,623	310,223	296,375	302,650
・重要給水施設配水管 (市内64箇所)	3,272,407	416,009	313,060	278,458	-34,602	378,595	342,578	317,440	305,156	307,623	310,223	296,375	302,650
■簡易水道施設費	148,392	0	10,000	3,377	-6,623	4,450	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000	15,000	2,000
■水道施設更新事業 (施設)	148,392	0	10,000	3,377	-6,623	4,450	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000	15,000	2,000
・建物更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・土木構造物更新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・機械設備更新	17,500	0	2,500	3,377	877	0	0	0	0	0	0	15,000	0
・電気・計装設備更新	130,892	0	7,500	0	-7,500	4,450	17,000	4,450	47,850	22,750	1,000	15,000	2,000
■水道施設更新事業 (管路)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・湧水管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・配水管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4. 投資・財政計画

(1) 収益的収支

(単位：千円)

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			主な増減理由	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	
		決算	決算	決算	決算	計画①	決算②	増減②-①		計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	
収益的 収支	収益的収入 (A)	2,274,836	2,233,642	2,158,824	2,118,726	2,158,255	2,157,028	-1,227		2,291,950	2,277,922	2,276,986	2,276,056	2,253,073	2,271,507	2,261,486	2,249,833	
	1. 営業収益 (B)	1,949,786	1,912,864	1,945,829	1,913,107	1,948,457	1,953,073	4,616		2,082,793	2,074,668	2,080,861	2,079,693	2,061,014	2,074,328	2,067,705	2,062,479	
		(1) 給水収益	1,773,349	1,766,332	1,760,544	1,764,169	1,773,147	1,805,338	32,191		1,921,136	1,916,292	1,911,195	1,910,510	1,899,814	1,893,717	1,888,095	1,887,935
		(2) その他	176,437	146,532	185,285	148,938	175,310	147,735	-27,575		161,657	158,376	169,666	169,183	161,200	180,611	179,610	174,544
		他会計負担金	30,698	8,731	40,038	11,034	19,454	11,288	-8,166	定年延長に伴う支払元(水道局→一般会計)変更による増減	9,980	9,980	17,297	21,667	9,980	22,847	22,963	22,287
		その他営業収益	145,739	137,801	145,247	137,904	155,856	136,447	-19,409	下水道負担金の減、工事検査手数料の減	151,667	148,396	152,369	147,516	151,220	157,764	156,647	152,257
		2. 営業外収益	325,050	320,778	212,995	205,619	209,798	203,955	-5,843		209,157	203,254	196,125	192,363	192,059	197,179	193,781	187,354
		(1) 他会計補助金	114,754	116,550	20,207	15,714	22,168	16,867	-5,301	簡易水道維持管理費補助金の減	23,081	23,367	21,255	21,415	23,542	28,948	25,137	23,478
		(2) 長期前受金戻入	190,231	187,457	180,324	179,933	172,448	178,482	6,034		170,894	164,705	159,688	155,766	153,335	153,049	153,462	148,694
		(3) その他	20,065	16,771	12,464	9,972	15,182	8,606	-6,576		15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182	15,182
		受取利息	69	265	505	524	200	90	-110		200	200	200	200	200	200	200	200
		その他営業収益	19,996	16,506	11,959	9,448	14,982	8,516	-6,466	下水道工事等に伴う水道施設移設補償金の減	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982	14,982
		収益的支出 (C)	2,081,339	2,047,274	2,082,400	2,055,976	2,114,072	2,081,634	-32,438		2,064,617	2,106,523	2,080,129	2,082,813	2,086,752	2,120,871	2,123,944	2,134,774
		1. 営業費用	1,936,776	1,911,435	1,965,357	1,953,808	2,014,015	1,989,049	-24,966		1,969,802	2,017,798	1,997,071	2,004,089	2,009,892	2,045,442	2,049,608	2,060,332
		(1) 職員給与費	146,116	124,144	160,363	127,469	141,623	112,246	-29,377		130,122	129,072	132,201	141,273	132,128	147,746	151,177	144,235
		基本給	57,027	58,256	58,164	59,482	55,576	53,659	-1,917		55,569	56,372	57,190	57,180	57,100	57,767	57,254	56,502
		退職給付費	30,392	11,862	48,999	13,365	29,024	11,392	-17,632	定年延長に伴う支払元(水道局→一般会計)変更による減	17,553	15,137	22,978	26,835	17,553	31,921	35,949	32,015
		その他	58,697	54,026	53,200	54,622	57,023	47,195	-9,828		57,000	57,563	58,033	57,268	57,475	58,058	57,974	55,718
		(2) 経費	1,113,087	1,087,436	1,110,266	1,151,860	1,221,706	1,192,584	-29,122		1,184,303	1,229,085	1,204,518	1,206,630	1,219,424	1,226,811	1,213,552	1,207,355
		動力費	50,574	46,718	49,648	63,828	53,718	61,108	7,390		53,395	53,227	53,054	52,989	52,664	52,454	52,260	52,215
	修繕費	182,776	149,128	161,040	174,222	248,721	214,376	-34,345	水道メーターの検定満期取替の減	191,513	192,350	198,920	214,347	223,983	211,159	205,555	197,546	
	材料費	3,164	3,034	3,119	1,498	3,764	1,700	-2,064	緊急資材の減	3,496	4,197	6,536	3,680	2,924	3,433	3,675	5,623	
	受水費	596,720	595,090	595,089	595,087	596,722	597,001	279		616,988	616,988	616,988	618,679	616,988	627,181	627,181	628,900	
	その他	279,853	293,466	301,370	317,225	318,781	318,399	-382		318,911	362,323	329,020	316,935	322,865	332,584	324,881	323,071	
	(3) 減価償却費	677,573	699,855	694,728	674,479	650,686	684,219	33,533		655,377	659,641	654,352	656,186	658,340	670,885	684,879	708,742	
	2. 営業外費用	144,563	135,839	117,043	102,168	100,057	92,585	-7,472		94,815	88,725	83,058	78,724	76,860	75,429	74,336	74,442	
	(1) 支払利息	126,755	116,189	106,477	96,203	87,979	85,773	-2,206		82,648	76,463	70,882	66,580	64,694	63,246	62,149	62,270	
	(2) その他	17,808	19,650	10,566	5,965	12,078	6,812	-5,266	下水道工事等に伴う水道施設移設工事費の減	12,167	12,262	12,176	12,144	12,166	12,183	12,187	12,172	
	経常損益 (A) - (C) (D)	193,497	186,368	76,424	62,750	44,183	75,394	31,211		227,333	171,399	196,857	189,243	166,321	150,636	137,542	115,059	
	特別利益 (E)		1	2	0	40	10	0	-10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	特別損失 (F)	835	137	534	530	1,000	713	-287		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	特別損益 (E) - (F) (G)	-834	-135	-534	-490	-990	-713	277		-990	-990	-990	-990	-990	-990	-990	-990	
	当年度純利益(又は純損失) (D) + (G)	192,663	186,233	75,890	62,260	43,193	74,681	31,488		226,343	170,409	195,867	188,253	165,331	149,646	136,552	114,069	
	流動資産 (I)	1,765,767	1,851,010	1,796,076	1,599,327	1,760,777	2,027,314	266,537		1,588,338	1,595,348	1,645,185	1,638,864	1,811,362	1,979,375	1,919,582	1,963,766	
	うち未収金	298,582	289,981	372,552	319,095	171,352	326,876	155,524		170,381	169,936	169,468	169,405	168,423	167,863	167,347	167,333	
	流動負債 (J)	747,962	703,521	741,933	795,466	674,503	1,204,480	529,977		670,766	644,514	609,545	577,424	575,299	550,356	550,368	549,324	
	うち建設改良費分	480,491	496,661	505,129	515,166	457,722	471,270	13,548		454,023	427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493	332,523	
	うち未払金	133,864	146,414	183,972	222,872	175,681	678,958	503,277		175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	175,681	
	繰越利益剰余金又は 累積欠損金 (H)																	
	計画値	0	0	0	22,645	0	22,726	22,726		0	0	0	0	0	0	0	0	
	実績値反映	22,460	22,495	22,585	22,645	0	22,726	22,726		22,769	22,778	22,846	22,898	22,929	22,975	23,027	23,096	

(2) 資本的収支

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			主な増減理由	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
		決算	決算	決算	決算	計画①	計画②	増減②-①		計画							
資本的収入 (A)		412,787	526,534	359,253	426,720	611,683	816,870	205,187		423,040	537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
1. 企業債		395,900	495,300	260,700	289,200	522,800	681,300	158,500	借入対象範囲拡大に伴う増	318,000	442,000	392,800	389,100	486,500	471,700	603,200	720,600
うち資本費平準化債		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
2. 工事負担金		13,027	13,850	13,665	15,950	14,764	16,324	1,560		14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764	14,764
3. 他会計出資金		3,860	4,969	5,061	5,443	5,520	8,298	2,778		6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
4. 施設補償金		0	12,415	4,385	13,270	4,110	0	-4,110		6,165	4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,110	4,205
5. 国（都道府県）補助金		0	0	75,442	102,857	64,489	65,899	1,410		77,988	70,569	65,389	62,861	63,368	63,904	61,050	51,090
6. その他		0	0	0	0	0	45,049	45,049	繰入対象事業の増	0	0	0	0	0	0	0	0
(A) のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
純計 (A) - (B) (C)		412,787	526,534	359,253	426,720	611,683	816,870	205,187		423,040	537,667	485,092	478,967	577,185	565,510	694,329	802,407
資本的支出 (D)		942,918	1,116,246	1,055,317	1,277,719	1,300,165	1,495,983	195,818		1,340,253	1,205,020	1,110,880	1,165,436	1,073,464	1,070,409	1,428,643	1,443,932
1. 建設改良費		474,394	620,151	543,132	740,222	781,449	966,233	184,784	計画・設計等の見直しによる増	865,480	733,862	666,094	755,609	695,822	687,267	1,078,122	1,093,341
うち職員給与費		56,908	58,095	58,117	57,074	67,106	71,920	4,814		67,860	68,630	69,411	70,208	71,021	71,846	72,689	73,548
2. 企業債償還金		442,616	480,490	496,661	505,129	501,618	515,167	13,549	民間金融機関からの借入に伴う増	457,722	454,023	427,735	392,729	360,591	358,453	333,470	333,493
3. 資産購入費		25,908	15,605	15,524	32,368	17,098	14,583	-2,515		17,051	17,135	17,051	17,098	17,051	24,689	17,051	17,098
4. その他		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D) - (C) (E)		530,131	589,712	696,064	850,999	688,482	679,113	-9,369		917,213	667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525
補填財源 (F)		530,131	589,712	696,064	850,999	688,482	679,113	-9,369		917,213	667,353	625,788	686,469	496,279	504,899	734,314	641,525
1. 損益勘定留保資金		493,106	541,692	651,072	612,873	595,382	533,507	-61,875		861,313	594,253	374,488	491,069	277,479	286,699	549,014	466,925
2. 利益剰余金処分額		0	0	9,700	186,200	61,100	75,800	14,700		20,900	43,100	226,300	170,400	195,800	188,200	165,300	149,600
3. その他		37,025	48,020	35,292	51,926	32,000	69,806	37,806		35,000	30,000	25,000	25,000	23,000	30,000	20,000	25,000
補填財源不足額 (E) - (F)		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
他会計借入金残高 (G)		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
企業債残高 (H)		7,092,416	7,107,226	6,871,265	6,655,336	6,684,717	6,821,469	136,752		6,544,995	6,532,972	6,498,037	6,494,408	6,620,317	6,733,564	7,003,294	7,390,401
内部留保資金	計画値	993,518	1,145,113	1,075,655	834,264	607,153	805,065	197,912		435,766	463,758	553,502	580,705	777,762	970,345	923,999	981,591
	実績値反映	993,518	1,145,113	1,075,655	834,264	607,153	805,065	197,912		633,678	661,670	751,414	778,617	975,674	1,168,257	1,121,912	1,179,504

【他会計負担金】

(単位：千円)

区 分	年 度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			主な増減理由	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
		決算	決算	決算	決算	計画①	計画②	増減②-①		計画							
収益的収支分		145,452	125,236	60,245	26,748	41,662	28,155	-13,507		33,061	33,347	38,552	43,082	33,522	51,795	48,100	45,765
うち基準内繰入金		9,167	8,731	9,170	11,034	9,980	11,288	1,308		9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	10,156
うち基準外繰入金		136,285	116,505	51,075	15,714	31,642	16,867	-14,775	簡易水道に係る維持管理費の減	23,081	23,367	28,572	33,102	23,542	41,815	38,120	35,609
資本的収支分		3,860	4,969	5,061	5,443	5,520	53,347	47,827		6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
うち基準内繰入金		0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0
うち基準外繰入金		3,860	4,969	5,061	5,443	5,520	53,347	47,827	繰入対象事業の増	6,123	6,224	8,029	8,132	8,443	11,032	11,205	11,748
合 計		149,312	130,205	65,306	32,191	47,142	81,502	34,360		39,184	39,571	46,581	51,214	41,965	62,827	59,305	57,513
うち基準内繰入金		9,167	8,731	9,170	11,034	9,980	11,288	1,308		9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	9,980	10,156
うち基準外繰入金		140,145	121,474	56,136	21,157	37,162	70,214	33,052		29,204	29,591	36,601	41,234	31,985	52,847	49,325	47,357

5.総括

令和5年度の各施策における取組状況は、おおむね計画どおり実施することができました。

また、投資・財政計画についても、新型コロナウイルス感染症の位置づけが2類相当から5類感染症へ移行し社会経済活動が回復しつつあることなどから、水道料金収入が前年度と比較して増加しており、費用においても経費節減などの経営効率化の取組の成果などにより、純利益が本計画を上回る結果となりました。

しかし、依然として、原油価格や電気料金を含む物価高騰が続いていることに加え、修繕費や建設改良費の増加や次世代半導体企業の立地によるインフラ整備への迅速な対応により、今後の経営に大きな影響を与えることが懸念されることから、水道供給の安定的な継続や持続可能な運営を行うため、本計画に基づき、より一層の経営基盤の強化を図ります。

なお、本計画の「4.投資・財政計画」の「収益的収支」においては、令和6年度の計画値（水道料金改定実施）以降と現在値（水道料金改定未実施）に大幅な乖離が発生することから、令和6年度モニタリング実施前に、令和6年度以降の「収益的収支」を見直す必要があります。

